

平成29年度 事業計画

1. 内外の女子体育に関する研究及び研究大会の開催

1) 関連研究プロジェクト

(高橋会長)

○研究タイトル『女子中学生の運動習慣の向上ーダンスプログラムを通してー』

○申請者：細川江利子（埼玉大学）高橋和子（横浜国立大学）笹本重子（日本女子体育大学）

高野牧子（山梨県立大学）飯田路佳（十文字学園女子大学）八木ありさ（日本女子体育大学）笠井里津子（日本体育大学）佐藤廣子（竹早教員保育士養成所・非）

○研究背景：子どもの豊かな運動やコミュニケーションの乏しさによる弊害が叫ばれて久しい。特に、中学校女子では「1週間の運動時間0分が67.9%もいる」との報告がある（文部科学省平成26年度調査報告書）。この現状への対応策として、全国の中学生1万人への調査結果では、中学校女子はダンスを肯定するとともに、褒めて指導すれば運動意欲が喚起されることが明らかになった（高橋和子2015）。子どもの体に起きている異変の早期発見と対処のため、文部科学省は2016年から健康診断項目に「運動器（体を支え動かす役割をする体の器官の総称）に関する検診」を追加した。運動器の機能を改善する方法としてはストレッチやボディアワークなどの有効性が報告されているが、特に女子中学生が好む傾向にあるダンスも有効な手立てとなるのではないだろうか。そこで、本研究では女子中学生を対象とし、楽しく体を動かすことを習慣化して運動器の機能不全に対処できるようなダンスプログラムを開発し、その有効性を実証することを目的とする。

○研究計画：（【1年目】ダンスプログラムの開発と映像の作成。予備実験。）

【2年目】女子中学生への介入実験。「全国体力・運動能力、運動習慣等調査」「運動器検診」等を実施。

2) 加盟団体との共同研究

(高橋会長)

本部と加盟団体との共同研究を実施する。

(継続) 鳥取県女子体育連盟

(新規) メール申請受付、締切は4月30日必着。

3) 全国女子体育研究大会

第51回全国女子体育研究大会(鳥取大会)

□実行委員会

期 日 2017年11月24日(金)・11月25日(土)

会 場 米子市文化ホール・各会場、他

主 催 (公社)日本女子体育連盟、鳥取県女子体育連盟

後 援 (予定) スポーツ庁、鳥取県、鳥取県教育委員会、米子市教育委員会

テーマ 「繋・個性と世代をつなぐ そして未来へ ～インクルーシブ教育を考える～」

内 容 分科会Ⅰ(24日)

分科会Ⅱ・全体会(25日)

参加者 全国の幼・保・小・中・高校および大学、生涯スポーツ指導者等

参加費 6,000円

2. 女子体育に関する講習会及び育成事業

1) サマーセミナー

JAPEW SUMMER SEMINAR 2017—平成29年度夏期講座—

□生涯スポーツ研究／授業・保育研究専門委員会

期 日 2017年8月12日(土)・13日(日)

※14日(月)—学校体育コース、生涯スポーツ(クリニック、養成のみ)

会 場 国立オリンピック記念青少年総合センター(NYC)

テーマ 「ダンスがひらく学びの世界—主体・対話・創造—」

内 容 講演、講義、実技、実習等

参加者 全国の幼・保・小・中・高校、特支および大学、生涯スポーツ指導者等

定 員 生涯スポーツコース：200名 学校体育コース(教員免許状更新講習25名含む)：85名

参加費 ・1日料金：会員6,480円、一般7,560円、学生3,780円

※生涯スポーツコースおよび学校体育コースともに1日ごとの参加が可能。学校体育コースは3日間開講。

・2日料金：会員12,960円、一般15,120円、学生7,560円

※会員=正会員・特別会員および購読会員

・教員免許状更新講習(1日間) 会員・非会員 6,480円(テキスト代含む)

・DMI Lクリニック(1日間) 会員5,400円

・DMI L養成講習会(3日間) 会員・非会員・学生 16,200円

後 援(予定) スポーツ庁、東京都、(公財)日本体育協会、(公財)スポーツ安全協会、
(公財)ミズノスポーツ振興財団

日 程(予定)

8月12日 (土)	9:30 10:00 10:20 11:50 13:00 14:20 14:35 15:55 16:10 17:30 19:00 20:00									
	生涯スポーツコース	受付	開講式	講演【セ417】	昼食・休憩	実技①【ス1・2体】	実技②【ス1・2体】	実技③【ス1・2体】	休憩	自主練コーナー【ス1・2体】
8月13日 (日)	9:30 10:00 10:20 11:50 13:00 15:00 16:00 17:00									
	学校体育コース(教員免許状更新講習を含む)	受付	開講式	講演シンボ/小中作成協力者【セ101】	昼食・休憩	実技表現・リズムダンス【ス3体】	実技運動会のダンス【ス3体】	試験/教員免許状更新講習のみ/1600~【ス5体】		
8月14日 (月)	9:00 10:20 10:40 11:50 13:00 14:30 14:45 16:05 16:30									
	生涯スポーツコース	受付	講義【セ102】	実習【ス1・2体】	昼食・休憩	実技④【ス1・2体】	実技⑤【ス1・2体】	実技⑥まとめ【ス1・2体】	閉講式【ス1・2体】	
8月14日 (月)	9:00 10:20 10:40 11:50 13:00 15:00 16:00									
	学校体育コース(教員免許状更新講習を含む)	受付	実技導入のダンス【ス3体】	実技創作ダンス①【ス3体】	昼食・休憩	実技創作ダンス②【ス3体】	実技現代的なリズムのダンス【ス3体】	試験/教員免許状更新講習のみ/1600~【ス5体】		
8月14日 (月)	9:00 10:20 10:40 11:50 13:00 15:00 16:30									
	学校体育コース(教員免許状更新講習を含む)	DMI L クリニク 養成講習	受付	実技誰でも取り組みやすいユーモア溢れるダンス【ス4体】	昼食・休憩	実技高校大学での部活動のダンス指導~AJDF受賞校の練習内容・作品指導より【ス4体】	閉講式	試験/教員免許状更新講習のみ/1600~【ス5体】	※【 】は各会場を示すス…スポーツ棟 セ…センター棟 カ…カルチャー棟	
	※内容は有資格者に別途ご案内【カ・リハ】			【カ・リハ】						
※詳細内容は受付時にご案内【カ・41,42,43】	【カ・41,42,43】									

2) 未来世代の研究発表会

第61回未来世代の研究発表部門&卒業ダンス作品発表部門

□研究交流専門委員会

期 日 2018年2月11日(日・祝)

会 場 国立オリンピック記念青少年総合センター(スポーツ棟/第1・2体育室)

内 容 ①卒業論文・修士論文・博士論文の発表

※口頭発表及びポスター発表、発表論文の中から優秀論文を『女子体育』に掲載

②卒業ダンス発表会

参加費 研究およびダンス発表者、参加者 500円

3) ダンスムーブメントセミナー

(笹本副会長)

広域連携推進事業/ダンスムーブメントセミナー2017 in 山口

生涯スポーツの振興およびダンスムーブメントの普及、本部と加盟団体とのネットワークづくり等を目的として開催する。

共 催 山口県女子体育連盟

期 日 2018年2月17日(土)・18日(日)

会 場 山口県文化スポーツセンター

後 援(予定) スポーツ庁

4) 「ダンスムーブメント指導員(略称 JAPEW-DMIL)」養成事業・資格認定事業

□指導員制度専門委員会

①「ダンスムーブメント指導員」養成講習会<A級:第14回, B級:第18回, C級:第21回>

期 日 2017年8月12日(土)・13日(日)・14日(月)

会 場 国立オリンピック記念青少年総合センター

主 管 (公社)日本女子体育連盟 指導員制度専門委員会

内 容 理論、実技 計21時間

※12日・13日はサマーセミナー生涯スポーツコース受講に代える

受講料(税込) 16,200円

②「ダンスムーブメント指導員」検定講習会

期 日 2017年9月16日(土)・17日(日)・18日(月・祝)

会 場 国立オリンピック記念青少年総合センター

主 管 (公社)日本女子体育連盟 指導員制度専門委員会

内 容 理論、実技、指導実習 計19時間 ※検定試験

受講料(税込) A級/27,000円、B級/27,000円、C級/16,200円(受験料/10,800円)

③「ダンスムーブメント指導員」クリニック

期 日 2017年8月14日(月)

会 場 国立オリンピック記念青少年総合センター

主 管 (公社)日本女子体育連盟 指導員制度専門委員会

内 容 スキルアップのための実技研修

受講料(税込) 5,400円

④公認ライセンス資格認定(S級、A級、B級、C級)

3. 機関誌その他の学術刊行物の発行

1) 『女子体育』編集発行

□『女子体育』編集専門委員会

①刊行 隔月刊・年間6回とし、発刊は発刊月前月の25日発刊予定とする。

構成：通常号4本、特集号2本（ダンス指導解説特集号、AJDF報告特集号）

②方針 2017年度も引き続き、通常号80頁、増刊号120頁、横書き、写真の掲載等、同様の方針で取り組む。

③購読料 年間購読料5,800円、新卒4,000円、学生3,800円

④年間テーマ

「アクティブ・ラーニングとしてのダンス —主体・共生・創造—」

⑤月テーマ

○4・5月号 「だれもが主役・みんなが主役」

年間テーマである、「アクティブ・ラーニング」に基づき、ひとりひとりが主体的に、学ぶ姿勢をどのように作り出すのか、また一人一人の表現をどのように尊重し、光をあてていくのか、具体的に論じていただく。

○6・7月号 「殻を破る・自分を広げる」

「自分は無理」「どうせできない」と高い壁をつくってはいないだろうか？ 自分を変えようと思うきっかけは何か？ 高い壁を崩すにはどのような環境や支援が必要なのか？ 一歩を踏み出す勇気を共に考えていく。

○8・9月号 特集「アクティブ・ラーニングによる表現・ダンス指導事例集2

～改訂 学習指導要領に対応する表現・ダンス指導内容～

学習指導要領の改訂で何が示され、どのように表現・ダンスの授業を改革していくべきなのか、解説いただくと共に、今後の指導の在り方を検討していただく。

○10・11月号 AJDF 特集号

第30回記念大会の様子を紹介いただき、これまで通り、全作品に写真を掲載する。

○12・1月号 「多様な視点・こだわりの視点」

本号では、アクティブ・ラーニングの評価を考えていく。せっかく授業で培った主体性や創造性が、日常へと繋がっていないのではないのか、多様な視点での評価を行えているのか、自己肯定感の低い日本の子どたちの自己評価を高める工夫はないのか、評価に関わる多様な課題について論じていただく。

○2・3月号 「日々を重ねる・未来へ繋げる」

苦境を乗り越えて実践し続けるには、どのようなサポートが必要でしょうか？あきらめない粘り強さ、日々を積み重ねる大切さ、一生涯の基盤となる「生きる姿勢」「学び続ける姿勢」を論じていただく。

2) 『学術研究』発行

□学術研究編集委員会

『(公社)日本女子体育連盟 学術研究』第34巻を刊行する。なお、論文投稿締め切りは8月末日とする。

4. 関係諸団体との連携及び国際的な研究交流の推進

1) 全日本高校・大学ダンスフェスティバル(神戸)

第30回全日本高校・大学ダンスフェスティバル(神戸)

<30th All Japan Dance Festival-Kobe>

□AJDF-KOBE実行委員会

期 日 2017年8月7日(月)・8日(火)・9日(水)・10日(木)

会 場 神戸市／神戸文化ホール・神戸市立中央体育館

主 催 (公社)日本女子体育連盟、神戸市、神戸市教育委員会

主 管 第29回全日本高校・大学ダンスフェスティバル(神戸)実行委員会

後 援(予定) スポーツ庁、(公財)日本体育協会、NHK(日本放送協会)、
(公財)全国高等学校体育連盟、全国高等学校長協会、兵庫県、
兵庫県教育委員会、(公財)神戸市スポーツ教育協会、
(公財)ミズノスポーツ振興財団、(財)地域活性化センター

協 賛 (株)日本旅行神戸支店、ミズノ株式会社

協 力 (公財)ユーハイム・体育スポーツ振興会

内 容 ①開会式

②創作コンクール部門(高校／予選・決選、大学／予選・決選)

③参加発表部門

④表彰式・特別プログラム(創作コンクール部門高校・大学受賞作品)

*特別プログラムは大ホールにて2回公演(入場料¥4,000)

*一部30回記念企画含む

表 彰 文部科学大臣賞、NHK賞、日本女子体育連盟会長賞、神戸市長賞、特別賞、
奨励賞、審査員賞、準入賞(高校の部のみ)

その他 参加申込要項等は大会HPに掲載

大会詳細は『女子体育』10・11月号報告特集号に報告

2) 国際的な研究交流事業

□国際交流専門委員会

①国外の体育・スポーツ・ダンス推進団体との連携、情報交流

○ 国際女子体育連盟(IAPESGW)との連携

● 2017年5月18日-21日に開催される第18回国際女子体育連盟マイアミ国際会議での開催内容配信及び現地実行委員からの情報発信。

● 日本代表である(公社)日本女子体育連盟会長・高橋和子、NPO法人JWS(Japanese Association for Women in Sport)代表・小笠原悦子氏、WSFジャパン(女性スポーツ財団)日本支部事務局・高橋昭子氏との連絡調整。

● 日本のIAPESGW会員の把握。

○ CID(International Dance Council 国際ダンス協議会)、IWG(International Working Group on Women and Sports)を中心とした、海外における国際的な女性と体育・スポーツ・ダンス関連の情報を紹介。

○ JAPEW 国際交流ワークショップ

期 日 2017年4月30日(日)
会 場 国立オリンピック記念青少年センター センター棟・403 カルチャー棟・リハーサル室
主 催 (公社)日本女子体育連盟
協 力 Contact Improvisation Nihon Network (C. I. N. N.)
講 師 Yang Seunghee (ヤン・スンヒ : Korean National University of Arts 所属)
内 容 コンタクト・インプロヴィゼーション
参加者 ダンスに関心のある学生、指導者
参加費 学生2,160円 会員3,240円 一般5,400円

- その他、女性と体育・スポーツ・ダンス関連の先進的な研究・実践の紹介、及びダンスを通じた文化交流を目的とした講座やワークショップの企画・実施。

② (公社)日本女子体育連盟の活動情報の国外への発信

- ホームページのイングリッシュガイドの情報を更新。
- IAPESGWから配信される情報の国内配信、連盟の活動をIAPESGW News Letterへ投稿。

③日本国内にある異文化グループや国際交流グループとの連携事業についての検討

- 学校や地域において、体育・スポーツ・ダンスを通じた異文化交流が推進できる方法を提案できるよう、情報収集。

5. 研究の奨励及び研究業績の表彰

1) 「JAPEW賞」顕彰

□JAPEW 賞選考委員会 (会長)

①JAPEW 松本千代栄賞

趣旨 長年にわたり我が国における体育・スポーツの普及振興と本連盟の発展に貢献し、生涯にわたる女子体育に関する研究と実践に顕著な功績が認められる女性体育指導者並びに女性研究者に対して、その功績を称え表彰する。本賞は(公社)日本女子体育連盟(以下、本連盟)を長きにわたり牽引された松本千代栄氏の特段な功績を称え、創立60周年を期に制定する。

選考 本連盟会長及び顧問により推薦された候補者について、JAPEW 松本千代栄賞選考委員会において審議し選考する。

②JAPEW功労賞

趣旨 我が国の体育・スポーツの普及・振興にあたり、特に貢献が顕著と認められる女性体育指導者並びに女性研究者に対して、表彰をもってその功労に報いることを目的とする。

選考 本連盟会長及び加盟団体より推薦された候補者について JAPEW 功労賞選考委員会において審議し選考する。

③JAPEW指導者賞

趣旨 体育・スポーツの指導を通して功績をあげ、学校体育及び生涯スポーツの振興・普及に貢献した我が国の女性体育指導者を表彰するとともに、優秀な女性体育指導者の育成を図ることを目的とする。

選考 本連盟会長および加盟団体より推薦された候補者に対して、JAPEW指導者賞選考委員会において審議し選考する。

④JAPEW研究奨励賞

趣旨 体育・スポーツに関する研究において優れた成果をあげた論文及び著書とその女性研究者（個人またはグループ）を表彰するとともに、優秀な女性研究者の育成を図ることを目的とする。

選考 本連盟理事より推薦された候補論文及び著書とその女性研究者について、JAPEW研究奨励賞選考委員会において審議し選考する。

※推薦書の提出 JAPEW各賞候補者の推薦書については、所定の書式に基づき、連盟事務局までメール及び郵送のこと。

2) 表彰および表彰者の公表について

表彰者氏名は、機関誌『女子体育』誌上及びホームページにて公表する。表彰者には、第51回全国女子体育研究大会（鳥取大会）の開会式において、表彰状と副賞を授与し、顕彰する。

6. その他

広報・普及活動

□広報・普及委員会

①各加盟団体とのIT化の推進

事務手続き効率化のため、各加盟団体間でIT化を一層推進する。

②『女子体育』購読促進活動・会員増員のための活動

研修事業での新規（新卒学生含む）及び継続会員獲得、並びに購読期限切れ会員への対応を行う。（事務局・総務・編集委員会との連携）

③ホームページ掲載情報の内容充実及び開示情報の更新

- ・各事業と関連し、情報発信の敏速性とHPの充実をはかる。
- ・未来世代の研究発表会のエントリーをHP上で行う。
- ・事業報告、事業計画、財務諸表（決算書・予算書等）の情報を公開する。
- ・各県情報のHP化／各県教委等、他団体との相互リンクを充実させる。

④『(公社)日本女子体育連盟 学術研究』の電子化

『(公社)日本女子体育連盟 学術研究』第34巻を電子ジャーナルとしてJ-STAGEに公開する。